

## 松任海浜公園の平成20年度管理状況

施設所管課	土木部 公園緑地課
指定管理者	白山市 代表者 白山市長 角 光雄
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

### (1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 ・窓口係員に対し利用者対応の接遇指導を実施 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・窓口での職員による聞き取り及びアンケートの実施 その他特記事項 ・バーベキュー利用者への運搬台車等の貸出
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 ・C.C.Zフェスティバル 施設の情報提供、広報、広告 ・白山市ホームページで情報提供 ・「はっぴーママ 石川版」等への情報提供(延3誌) 周辺地域、関係機関との連携・協力の推進 ・地元グラウンドゴルフ、パークゴルフ協会との連携による利用調整
使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入 ・使用許可の件数((2)参照) ・使用料の収入実績((3)参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃:園地、トイレを1回/日 保守点検:浄化槽 警備:1回/日巡回(夜間1~2回/日) 小規模修繕:トイレ設備(排水、電気)、園路灯、遊具
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・緊急連絡網の徹底、管理事務所職員への緊急時対応指導 個人情報管理状況:非常勤、派遣職員への徹底

### (2) 施設の利用状況

利用指標((設定している場合)利用人数、稼働率などの数値目標)

指標	H19年度 (参考)	H20年度	前年度比	増減理由
公園利用者数(人)	50,000	58,000	116%	パークゴルフ場の利用増加

使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
バーベキュー炉	1,675 千円	0	
自転車	19 千円	0	
シャワー	1 千円	0	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	15,583	人件費	6,126
利用料収入等	1,696	光熱水費	1,665
		修繕費	754
		植栽等管理費	7,321
		その他	1,214
合計	17,279	合計	17,080
収支差額	199		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果(平成21年1月~3月実施 有効回答数 36件)

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	69.7%	30.3%	0%	0%
施設の維持管理	55.3%	44.7%	0%	0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
	犬の放しがいについての苦情	放し飼い禁止の看板を設置
	パークゴルフ場の利用方法について	市職員及び協会から説明

事故、故障等

年月	内容	対応
	事故発生なし	

その他報告事項など

--

( 6 ) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上や利用促進に向けた取り組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常業務における、サービス(接遇)の向上に努めている。</li> <li>・ 積極的な広報活動により利用促進に努めている。</li> </ul>
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまでの、ノウハウを活かし、仕様書等に基づき適切な管理が行われている。</li> </ul>
適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。</li> <li>・ 適切な職員の配置がなされている。</li> </ul>
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者からの苦情等について適切な対応がなされているが、処理事項等に関する報告体制の整備が必要。</li> </ul>
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 良好な施設管理及び公園管理に努めているが、更なるサービスの向上、利用促進につながる管理に期待する。</li> </ul>

評価基準

- A(優): 仕様書等に定める水準を上回っている
- B(良): 仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C(可): 仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D(不可): 仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A(優): 適正であり、優れた実績をあげている
- B(良): 適正である
- C(可): 概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D(不可): 改善が必要である

( 7 ) 助言・指摘事項

利用者ニーズや利用者の声等の一層の把握に努め、管理運営に反映させる取り組みに期待する。